

日本計画行政学会第41回全国大会

研究報告・ワークショップ プログラム (7月25日版)

○印は報告者

研究報告A、ワークショップA 9月7日(金) 9:00 - 10:30

第1会場 環境・エネルギー(1) (A-1)

座長 鐘ヶ江 秀彦 (立命館大学)、吉居 秀樹 (長崎県立大学)

A-1-1 「地域活性化を推進するエネルギー供給政策 - 小水力発電事業の事例 -」

岩本 直 (香川大学)

A-1-2 「都道府県における気候エネルギー政策の規定要因 - 条例, 計画, 目標の観点から」

増原 直樹 (総合地球環境学研究所)

A-1-3 「土壌汚染地の制度的管理の導入が土壌汚染対策に与えた影響: 東京都の事例」

川瀬 晃弘 (東洋大学)

○ 高浜 伸昭 (市川市・東洋大学)

第2会場 インフラ・交通・市民参加(1) (A-2)

座長 近藤 光男 (徳島大学)、宮下 量久 (拓殖大学)

A-2-1 「水道事業の官民連携が効率性に与える影響に関する実証研究」

原田 峻平 (岐阜大学)

A-2-2 「上水道の維持可能性評価に向けた地区別維持管理コストの推計方法に関する研究」

○ 持木 克之 (麗澤大学経済社会総合研究センター)

長岡 篤 (麗澤大学経済社会総合研究センター)

籠 義樹 (麗澤大学経済学部)

A-2-3 「基礎的インフラの維持可能性に関する研究 - 一都三県の市区町村を対象として -」

○ 長岡 篤 (麗澤大学経済社会総合研究センター)

持木 克之 (麗澤大学経済社会総合研究センター)

籠 義樹 (麗澤大学経済学部)

第3会場 都市計画 (A-3)

座長 錦澤 滋雄 (東京工業大学)、深川 博史 (九州大学)

A-3-1 「都市と田園の融合方策に関する研究 - エコビレッジの視点によるまちづくり方策について -」

○ 佐藤 光 (宮城大学大学院事業構想学研究科)

風見 正三 (宮城大学大学院事業構想学研究科)

A-3-2 「地域特性を活かした持続可能なまちづくりに関する研究 - 市町村合併に伴う地域個性の保全の観点から -」

○ 栗原 樹 (宮城大学大学院事業構想学研究科)

風見 正三 (宮城大学大学院事業構想学研究科)

A-3-3 「生活環境に対する意識の違いを考慮した九州大学箱崎キャンパス跡地利用の検討」

○ 加知 範康 (東洋大学情報連携学部)

塚原 健一 (九州大学工学研究院附属アジア防災研究センター)

秋山 祐樹 (東京大学空間情報科学研究センター)

第4会場 地域創生におけるガバナンス - 大学の役割に注目して - (A-4 WS1)

コーディネーター 香川 敏幸 (慶應義塾大学)

発表者 梅村 仁 (大阪経済大学)

藤原 直樹 (追手門学院大学)

市川 顕 (東洋大学)

栃尾 圭亮 (船井総合研究所)

第5会場 災害対応特別委員会企画「自然災害の減災・防災と復旧・復興への提言」 (A-5 WS2)

コーディネーター 山本 佳世子 (電気通信大学)

パネリスト 片山 健介 (長崎大学)

災害対応研究特別委員会委員

研究報告B、ワークショップB 9月7日(金) 10:45 - 12:15

第1会場 環境・エネルギー(2) (B-1)

座長 村山 武彦(東京工業大学)、慶田 収(熊本学園大学)

- B-1-1 「市町村ごみ処理基本計画の評価指標の課題」
菅 正史(下関市立大学)
- B-1-2 「廃棄物処理施設をどこに立地するか -SDGsの視点から-」
押谷 一(酪農学園大学)
- B-1-3 「都道府県と市町村の環境基本計画の比較による計画知識のスケール横断的な構造化」
 - 熊澤 輝一(総合地球環境学研究所)
 - 古崎 晃司(大阪大学)

第2会場 インフラ・交通・市民参加(2) (B-2)

座長 保井 美樹(法政大学)、大井 尚司(大分大学)

- B-2-1 「トピックモデルを用いた公聴会参加者の意見形成要因の抽出 -大学生を対象とした公聴会シミュレーション実験を通して-」
 - 小野 聡(立命館大学政策科学部)
 - 石橋 健一(名古屋産業大学現代ビジネス学科)
 - 清水 泰有(立命館大学大学院政策科学研究科)
 - 留野 僚也(立命館大学大学院政策科学研究科)
 - 鐘ヶ江 秀彦(立命館大学政策科学部)
- B-2-2 「株式保有率(空港ビル会社)から見た経営効率性評価と民営化に向けた課題に対する一考察」
 - 川島 太郎(大分大学大学院経済学研究科)
 - 大井 尚司(大分大学経済学部)
- B-2-3 「労働およびサービスの標準化の程度に着目したインフォーマル交通の類型化 -スリランカのスリーウィーラーを事例として-」
 - 張 徳宇(東京工業大学工学部)
 - 坂野 達郎(東京工業大学環境・社会理工学院)

第3会場 健康・福祉(B-3)

座長 竹内 彩乃(東邦大学)、内田 和実(保健医療経営大学)

- B-3-1 「地域包括ケアシステムにおける子育て支援 -ソーシャル・キャピタルの地域差に着目して-」
川島 典子(同志社大学大学院総合政策科学研究科)
- B-3-2 「地域診断法を活用した健康まちづくりワークショップの開発」
 - 小島 なぎさ(一般社団法人まちづくり石寺)
 - 鶴飼 修(滋賀県立大学地域共生センター)
- B-3-3 「住民を中心とした地域における互助組織の仕組みの検討」
 - 石井 義之(法政大学大学院人間社会研究科)
 - 保井 美樹(法政大学現代福祉研究科)

第4会場 地方自治体国際戦略による地域イノベーション創出の可能性(B-4 WS1)

コーディネーター 市川 顕(東洋大学)
パネリスト 藤原 直樹(追手門学院大学)
梅村 仁(大阪経済大学)
中村 由美(福岡アジア都市研究所)
吉住 修(熊本市役所)

第5会場 福島原子力災害からの復興政策と課題-震災から7年を経過して(B-5 WS2)

コーディネーター 藤本 典嗣(東洋大学)
パネリスト 朴 美善(東洋大学)・巖 成男(立教大学)
瀬戸 真之(福島大学)
朴 相賢(福島県農業協同組合中央会)

第6会場 地域における官民連携(PPP)実践上の課題と解決の方向性(B-6 WS3)

コーディネーター 藤木 秀明(東洋大学 PPP 研究センター)
パネリスト 谷口 博文(九州大学九州 PPP センター)

奥野 信宏 (名古屋都市センター)
吉村 茂 (福岡市)
野中 正綱 (株式会社九電工)

研究報告C、ワークショップC 9月8日(土) 9:15 - 10:45

第1会場 まちづくり・協働(1) (C-1)

座長 正岡 利朗 (高松大学)、南 博 (北九州市立大学)

C-1-1 「小学校における地域まちづくり教育手法の開発」

- 鶴飼 修 (滋賀県立大学)
小島 なぎさ (一般社団法人まちづくり石寺)

C-1-2 「地域診断法ワークショップを活用したコミュニティーレベルにおける基本計画の策定」

- 李 宗蒙 (滋賀県立大学大学院)
鶴飼 修 (滋賀県立大学)

C-1-3 「QOL指標を用いた住民ニーズの視覚化及び人口戦略への応用 ～長崎県佐々町の場合～」

- 仲 亮哉 (長崎県立大学)
西岡 誠治 (長崎県立大学)

第2会場 人口 (C-2)

座長 藤本 典嗣 (東洋大学)、菅 正史 (下関市立大学)

C-2-1 「電話帳データで推計した全国における集落の人口減少」

- 大西 立顕 (東京大学)
水野 貴之 (国立情報学研究所)
渡辺 努 (東京大学)

C-2-2 「首都圏における子育て世代の人口移動要因に関する研究」

小松 真治 (青山学院大学大学院)

C-2-3 「買い物への満足度が地域定住に与える影響」

平原 隆史 (千葉商科大学)

第3会場 教育 (C-3)

座長 石橋 健一 (名古屋産業大学)、秋山 優 (九州産業大学)

C-3-1 「持続可能な地域の構築に向けた地方大学の責任と役割 –中国におけるサービス・ラーニングの展開に注目」

曾 愉茜 (同志社大学大学院)

C-3-2 「サービス・ラーニング科目における受講者の省察に関する研究－宮城大学 CP 実践論を事例として－」

- 高橋 結 (宮城大学)
佐々木 秀行 (宮城大学)
風見 正三 (宮城大学)

C-3-3 「教育部門の公的統計情報調査システムの構築方案に関する研究」

- 李 善珠 (筑波大学大学院)
川島 宏一 (筑波大学大学院)
有田 智一 (筑波大学大学院)

第4会場 新たな会計情報の利活用～SDGsを見据えて (C-4 WS1)

コーディネーター 榊岡 源一郎 (千葉商科大学)
パネリスト 出口 弘 (東京工業大学)
千葉 啓司 (千葉商科大学)
谷川 喜美江 (千葉商科大学)
田原 慎二 (千葉商科大学)
赤木 茅 (内閣府経済社会総合研究所)

第5会場 地方自治体政策へのSDGsの実装に向けて (C-5 WS2)

コーディネーター 畑 正夫 (兵庫県立大学)
発表者 長岡 素彦 (一般社団法人 地域連携プラットフォーム)
滝口 直樹 (武蔵野大学)
村山 史代 (麻布大学)
石井 雅章 (神田外語大学)

研究報告D、ワークショップD 9月8日(土) 11:00 - 12:30

第1会場 まちづくり・協働(2) (D-1)

座長 朴 堯星(統計数理研究所)、出口 近士(宮崎大学)

D-1-1 「不参加要因の類型化による地域活動不参加者の特性解明」

- 稲垣 佑典(統計数理研究所)
- 朴 堯星(統計数理研究所)
- 前田 忠彦(統計数理研究所)
- 中村 隆(統計数理研究所)

D-1-2 「公共的意思決定過程における議論内容の把握手法に関する検討」
岩見 麻子(法政大学)

D-1-3 「反知性主義としてのまちづくりと公共性」
矢部 拓也(徳島大学)

第2会場 ガバナンス・行財政(1) (D-2)

座長 西川 雅史(青山学院大学)、池田 康弘(熊本大学)

D-2-1 「欧米におけるオープンスカイ協定の発効に至る経緯」
西嶋 啓一郎(日本経済大学)

D-2-2 「未来洞察と計画行政 -日本における技術予測の欧州への伝播とガバナンスへの影響-」
白川 展之(文部科学省科学技術・学術政策研究所科学技術予測センター)

D-2-3 「地方議会における行政評価の活用について -川崎市を事例として-」
小川 顕正(大阪大学)

第3会場 文化政策(1) (D-3)

座長 風見 正三(宮城大学)、竹川 克幸(日本経済大学)

D-3-1 「旧炭鉱都市における文化的資源を活用した都市再生政策に関する研究」
田代 洋久(北九州市立大学)

D-3-2 「ポスト・創造都市の生活文化産業による地方再生に関する研究 ~常滑市の窯業を対象に~」
立花 晃(龍谷大学)

D-3-3 「連携中枢都市姫路における文化・産業複合施設のあり方について」
○ 橋本 英司(兵庫県立大学)
立花 晃(龍谷大学)
月ヶ瀬 悠次郎(ひめじ芸術文化創造会議)

第4会場 SDGs と交通まちづくり (D-4 WS1)

コーディネーター 山本 佳世子(電気通信大学)

パネリスト 計画理論研究専門部会委員

第5会場 持続可能な観光発展による地域活性化と地域コミュニティの維持に関する研究 (D-5 WS2)

コーディネーター 藪田 雅弘(中央大学)

パネリスト 井田 貴志(熊本県立大学)

森 朋也(山口大学)

高尾 美鈴(中央大学大学院)

今泉 博国(福岡大学)

第6会場 ヒューマンファクターを活かした教育要素のシステム化による人生100年時代の各自毎の時間割の不便な体系化 (D-6 WS3)

報告者 相本 浩志(厚生労働省)

ミラースチュアート(Google)

鈴木 羽留香(同志社大学)

研究報告E、ワークショップE 9月8日(土) 13:30 - 15:00

第1会場 まちづくり・協働(3) (E-1)

座長 福島 茂(名城大学)、後藤 浩士(保健医療経営大)

- E-1-1 「ソーシャルキャピタル形成手段としての自治会—京都市と品川区のケーススタディ」
壽崎 かすみ(龍谷大学)
- E-1-2 「海外におけるミニ・パブリックスの実践の現状」
竹内 彩乃(東邦大学)
- E-1-3 「まちづくり推進会議の論理とデザイン」
○ 王 智弘(総合地球環境学研究所)
熊澤 輝一(総合地球環境学研究所)
木村 道徳(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)

第2会場 ガバナンス・行財政(2) (E-2)

座長 川崎 一泰(東洋大学)、井寺 美穂(熊本県立大)

- E-2-1 「ステークホルダー・コミュニケーションと持続可能なガバナンス機構」
田中 廣滋(中央大学)
- E-2-2 「地方創生時代の自治体総合計画：持続可能な地域づくりに向けて」
畑 正夫(兵庫県立大学)
- E-2-3 「自治体サービスの効率性評価に関する実証分析：公務員給与の適正水準とは」
米岡 秀真(山口大学)

第3会場 文化政策(2) (E-3)

座長 根本 敏則(敬愛大学)、田代 洋久(北九州市立大)

- E-3-1 「地域アートフェスティバルの持続的な発展に向けた条件の検討：国際演劇祭の定点観測から」
垣内 恵美子(政策研究大学院大学)
- E-3-2 「サブカルチャーマニアの北九州市サブカルチャー現状に関する認知度分析—Q方法論を通じて—」
柳 永珍(北九州市立大学)
- E-3-3 「PBL教育前後の受講者意識の変化：九州産業大学経済学部における一事例」
○ 黒木 宏一(九州産業大学)
下田 真也(九州産業大学)

第4会場 世界農業遺産とSDGs—計画行政、地方創生への反映— (E-4 WS1)

コーディネーター 風見 正三(宮城大学)

発表者 林 浩昭(国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会)
内藤 直樹(徳島大学)
大和田順子(宮城大学大学院)

討論者 矢部 拓也(徳島大学)

第5会場 課題先進地・北海道発！「地域創生」の成果と教訓を考える (E-5 WS2)

コーディネーター 草刈 健((一財)北海道開発協会開発調査総合研究所)

発表者 小磯 修二((一社)地域研究工房)
山崎 幹根(北海道大学大学院法学研究科)
村上 裕一(北海道大学大学院法学研究科)

討論者 金崎 健太郎(関西学院大学大学院法学研究科)

第6会場 人工知能とソーシャル・キャピタル(社会関係資本) II (E-6 WS3)

稲葉 陽二(日本大学)
石田 祐(宮城大学)
露口 健司(愛媛大学)
立福 家徳(日本大学)

研究報告F、ワークショップF 9月8日(土) 15:15 - 16:45

第1会場 雇用・産業 (F-1)

座長 伊藤 敏安 (広島修道大)、菊地 裕幸 (愛知大学)

- F-1-1 「既存の韓牛肉ブランドに対する再考と産地の対応 ―全南長興郡の韓牛肉産地を事例に―」
李 錦東 (福岡大学)
- F-1-2 「生活改善普及事業から生活改善運動への展開過程に関する一考察」
辰己 佳寿子 (福岡大学)
- F-1-3 「AI はどのように職を奪うか ―経済学の視点からの一考察」
稲葉 陽二 (日本大学)

第2会場 観光 (F-2)

座長 藪田 雅弘 (中央大学)、井田 貴志 (熊本県立大学)

- F-2-1 「SNS 投稿内容からみるインバウンド観光客によるわが国の観光評価」
 - 近藤 明子 (四国大学)
 - 近藤 光男 (徳島大学)
- F-2-2 「過去の観光体験を考慮した訪問需要関数による観光資源の経済評価」
坂本 直樹 (山形大学)
- F-2-3 「北海道におけるフットパス利用者の特性 ～英国の屋外レクリエーション利用者と比較して～」
 - 太田 広 (寒地土木研究所)
 - 笠間 聡 (寒地土木研究所)
 - 松田 泰明 (寒地土木研究所)
 - 岩田 圭佑 (寒地土木研究所)

第4会場 大学におけるエシカル消費教育の取り組み (F-4 WS1)

発表者 今井 重男 (千葉商科大学)
発表者 滝澤 淳浩 (千葉商科大学)

第5会場 離島の持続可能性を考える (F-5 WS2)

谷下 雅義 (中央大学)
清野 聡子 (九州大学)
前田 剛 (対馬市役所)
畑島 英 (九州大学大学院)
久保田 恵都子 (中央大学大学院)

第6会場 新産業育成に寄与する公共空間(河川空間)オープン化へのプロセス ～天竜川を活用したドローンハイウェイ構想～ (F-6 WS3)

尾藤 文人 (国土交通省中部地方整備局 浜松河川国道事務所)
三浦 弘禎 (国土交通省中部地方整備局 浜松河川国道事務所)
岩田 幸雄 (国土交通省中部地方整備局 浜松河川国道事務所)
空 かおり (株式会社建設環境研究所)